

一関工業高校生をインターンシップ事業で受け入れました

岩手河川国道事務所一関出張所では岩手県立一関工業高等学校からの依頼により、インターンシップ事業の一環として一関工業高等学校2年生（2名）の受入れを10月5日～9日まで行いました。

インターンシップでは、管内の工事現場や河川管理施設で実習、見学などを行いました。管内の様々な現場を移動し大変だったと思いますが、実習生はメモをとるなど積極的に取り組んでいました。

一関遊水地展望台



二線堤について学習

前掘排水樋門



樋門の役割について学習

北上川河川調査



船から岸等に異常がないか調査

一関遊水地第1遊水地大林水門周辺整備外工事



ICT建機搭乗体験

一関遊水地第1遊水地築堤外工事



自動追尾式トータルステーションによる測量体験

一関遊水地第1遊水地管理堤築堤外工事



矢板打込施工見学

一関遊水地舞川水門ゲート設備新設工事



ゲート模型で仕組みについて学習

北上川上流一関地区河川維持工事



大型遠隔式草刈機械操縦体験

胆沢ダム

※胆沢ダム管理支所



監査廊を見学

■実習生の感想

○普段の生活では見ることができない工事現場、河川等の維持管理の様子や役割を見て、国土交通省の仕事について興味が湧きました。これからの学校生活や就職活動に役立てたいです。

○国土交通省の仕事について詳しく知ることができた。学校では経験することができない事をたくさん経験できました。今回の実習体験を今後の就職活動などに役立てたいです。

編集後記

実習生が真剣に取り組む姿を見て、受入れ側の私たちも大きな刺激を受けました。例年と違い就職活動でも苦労が多いかもしれませんが、進路選択の一助になればうれしく思います。（と）